**■エロＰＢＷ『ヤリサーブローカー』ＯＰ**

　四月！　新学期！　サークル勧誘！

　この時期のお約束、各大学では新入生を刈り取ろうとばかりに様々なサークルが勧誘行為に熱を出していた！

「ウチのサークルはお財布に優しいよ！　入サー費・サークル会費ナシ！　ＯＢのお古でいいなら道具貸し出し無料！　飲み会もＯＢんとこ使うから後輩割引で格安！」

**「えっ、飲み会が格安で？！」**

【しかもその店のコネでバイト紹介もある！】

**「なにこの良心的サークル……素敵！」**

　サークルの中の一つ、『ＥＬ』は「会費ゼロ、むしろ儲かる」を謳い文句に、特に新入生の取り込みに力を入れていた！

　普段はスポーツサークルとして活動するが、イベント等の際には町興し・ボランティア・チャリティーを行い、ＯＢたちからの手厚い就職指南を経てサークル資金を稼ぎつつ飲み会をするという、一種のイベント系サークル！

　身体作りもでき、慈善活動もでき、就職情報も得られ、交友関係も資金も増やせるとなれば食い付く者は多かった！

【Ｅはエコとかエキサイト、Ｌはラヴとかリベレイションの頭文字ね】

【ＥＬは経済知識の共有、環境保護活動、それらによる人の思想の解放を目指してまーす】

【新メンバー全員集まったー？　じゃ記念撮影いくよー♪】

　全員の学生証、携帯端末の情報を回収し、集合写真で顔も記録。

　もちろん、サークル活動の際や、いざという時お互いが助けたりできるようにするための身分情報回収である。

　断じて！　記録した住所に押しかけたりタイムラインを細かくチェックして弱みを握ったり裏社会に売り飛ばしたりするのではないのである！

【んじゃ午後は暇が出来た奴から近くのジム集合ってことで】

【あ、昼飯も大学の食堂よりジムのカフェ使った方が安いよ】

**「え、ジムの中にカフェあるんですか？」**

**「食事管理もしてくれるんだ……昼はそこ行こっかな」**

【基本そこで身体作りしてるからみんな来てねー！】

　――……

　――――…………

【まぁ身体作りっていうか子作りなんだけどねー♪】

**ぱぁんっ♥　ずぱぁんっ♥　ずっぼ♥　ずぱんっ♥**

**「おほっ♥♥　すごっ♥♥　なにこれっ♥♥　ヤバっ♥♥」**

**「おまんことっ♥♥　頭の中っ♥♥　おかしくなるぅぅぅぅっ♥♥」**

　――当然の如くヤリサーであった！！　まあ分かるよね！！

　ジムの地下にある部屋で盛大に交わる男女。

　サークル幹部の男たちが新入生女子の「歓迎会」を行っている真っ最中であった。

　ちなみに彼らは嘘はほぼ吐いていない。

　ちゃんとセックスを兼ねた運動、考えられた食事で身体作りはしており、サークル幹部連中はプロアスリート顔負けの身体付き。

　ＰＣ筋も鍛えているので精力は申し分ない。

　乱交動画の配信で荒稼ぎもしており、『ＥＬ』は学生レベルを逸脱した資金力と組織力を持つに至っていた。

【まーそれもこれも全部コレのおかげだけどな♪】

**プシュッ♥**

**「んあっ♥♥　それ……ダメ♥♥　効くぅぅぅぅっ♥♥　ＥＬ最高ほぉぉぉぉっ♥♥」**

　二年生女子に使われた薬物。これこそ淫界でもご禁制の魔薬『ＥＬ』である。

　淫界のフィクサー級淫魔が制作した魔薬『ＥｒｏｔｉｃＬｉｂｅｒａｔｉｏｎ』――肉欲解放を名付けられたこの薬は、

　試験的にイベント系サークルに売られ、サークルでの性行為を通して実験と密売が進められていた。

【――てわけなんで、逆らわない方が賢明よ、ケンメー】

【淫魔のフィクサーとか敵に回したくないっしょ？】

**「あ、あんたら、こんなことして♥♥　あのギルドが、黙ってないわよ……♥♥」**

【あー、それでいいのよ。次のイベントは「滅淫士狩り」だから！】

**「なっ♥♥　何を、考えて……♥♥」**

【いいからキメセクに溺れとけよ！　おらっＥＬ最高っ！】

**ドププッ♥♥　ビュビュゥゥゥゥッ♥♥**

**「おぉほぉぉぉぉぉっ♥♥♥　ＥＬ最高っ♥♥♥　ＥＬ最高ほぉぉぉぉ♥♥♥」**

【な？　効き目スゴいやろー？】

【欲しい奴は売ってやるから頑張って「バイト」しようなー♪】

　魔薬『ＥＬ』には濃縮された淫気が詰まっており、しかも催眠効果も含んである。

　セックス動画では脅し切れない相手にはこの催眠効果で自由を奪い、徹底して陵辱するのだ。

　強烈な効果を見せつけ、高額で売りさばいてはまた懐を肥やしていく。

【しかし今回ばかりは狩りが成功するかビミョーだなー】

【ま、失敗を恐れてもしょーがないっしょ♪　一度きりの人生、何でもヤッてみないとなぁ！】

　犯した女に「ＥＬ最高と連呼する」催眠をかけながら、思考はもう次の狩りに行っている男たち。

　彼らの用意をカメラ越しに聞きながら、ある工場の男が呟いた。

【ＥＬの効果は順調。予定通りサークル活動が派手になり、情報漏洩の後に滅淫士の捜査が期待される】

【新型の魔薬、完成度九七パーセント。シミュレーションでの滅淫士が耐える可能性、〇・〇〇〇……】

◆対混沌ギルド本部

「ある大学のイベント系サークルで不審な動きが見つかった。同時に、サークルが利用するジムに出入りするトラック……それを所有する工場でも不審な動きがあった」

　派手な活動をするサークル。メンバーの女性に似た人物の性行為動画が多数発見され、裏で非道徳的行為に及んでいるという噂もあるが、確証には至っていない。

　活動規模の割に情報が統制されており、脅迫や洗脳の類を行っているのではないか、と調査班は見ている。

　また、サークルと関わっている可能性のある工場。

　こちらもはっきり証拠のようなものは残していないが、麻薬めいたものを製造している疑いが出た。

　工場の稼働に合わせてサークル活動が活発になる傾向にあり、サークルとの因果関係が見込まれている。

「ほとんど情報がないような状態だが……滅淫士たちにはサークルと工場、双方を捜査して欲しい」

　疑わしいというだけで、今回はほぼ情報がない。これ以上の情報を得るには潜入捜査など一歩踏み込んだ手段が必要だ。

　規模を問わず根の深い存在が関わっている可能性、淫気を使った薬物への危険性を念を押して説明された依頼が、ギルドの滅淫士たちに届けられた……

◆シナリオ情報

シナリオ名『ヤリサーブローカー』

淫魔ご禁制の魔薬『ＥＬ』を密売するヤリサー、製造する工場を何とかしてください。

※今回は高難易度シナリオです。失敗・敗北する可能性が高いです。終盤・事後などの記述にご注意下さい。

※今回のシナリオはプレイヤーからのアイディアを元に作成しております。ご協力いただきありがとうございます。

※キャラが拉致・調教・受精などの状態に至った場合、基本的に事後処理班が救出し、避妊魔術をかけます。

※何気に当エロＰＢＷ、一周年過ぎてました。今までありがとうございます！これからもよろしくお願いします！

○捜査

ヤリサーの「ＥＬ」か工場か、どちらかを選び捜査にあたって下さい

○ヤリサーの「ＥＬ」

某大学のイベント系サークル。

魔薬『ＥＬ』を利用してスポーツジムの地下で乱交し、その現場を撮影して配信販売したり魔薬の密売などで荒稼ぎしている。

ジム経営や地元警察などはＯＢ・ＯＧばかりであり、その辺の根回し・コネもあって経済的に不安定な学生が離れられないようにしている。

一旦『ＥＬ』を知れば事実上のノルマが課され、下位メンバーはノルマ分を稼ぐため、『ＥＬ』を使うために廃人じみた生活を送るようになる。

普段はスポーツで汗流したりコミュ障を助けたりゴミ拾いしたり子供・高齢者・被災者を支援したり募金活動したりでイメージアップに注力している。

・メンバー

全員がスポーツジムや魔薬の利用で運動能力が鍛えられており、一部はプロアスリート級。

ただし滅淫士基準では下位。

○工場

魔薬『ＥＬ』を製造する謎の工場。

フィクサー級淫魔が関わっており、『ＥＬ』の実験場としてヤリサーの「ＥＬ」を作り、利用し続けている。

工場はシンプルな構造だが、その分だけ隠れ場所なども限られる。

一般市民は居ないが多数の淫魔が所属しており、大量の魔薬もあり、下手な接触は危険。

○ジム

ヤリサーの「ＥＬ」の拠点。

初心者からプロまで幅広い層に適応したスポーツジム。

カフェも併設されており、スポーツ栄養士がトレーニングや体調、予算を考慮した食事を提供する。

○『ＥＬ』

淫気を濃縮させた魔薬。もちろん違法薬物。

通常の淫気以上に高い催淫効果と即効性があり、しかも催眠コントロールもできる！

揮発性は低く、ほぼ直接的に接触させないと効果はないが、肌であろうと触れた途端に効果を発揮する。

大量に生産されている他、新型も完成しつつある。

○滅淫士狩り

工場からヤリサー「ＥＬ」に下された指令。

捜査に来るであろう滅淫士を返り討ちにしろ、という内容。

ヤリサー側はほぼヤることは変わらないが、それなりに警戒心は強くなる。

一応、（いつも通り）動画などによる事実上の捕虜、魔薬『ＥＬ』を食事に紛れさせる、常人なら回避不可能なほど大量に用意した『ＥＬ』のトラップなどを用意している。

◆プレイング（キャラ＋行動）の例

**■リョウカ**

（このキャラシートは簡易版です。細かく設定したい場合、概要ページのキャラシートテンプレをご参照下さい）

（一度キャラシートを提出していただければ、変更点がなければ次回以降はキャラシートは省略しても構いません）

（現在のキャラシートverは　**ver190312**　です）

キャラシートver：**190312**

名前：皆本涼香（ミナモト・リョウカ）　【地の文表現：リョウカ／女格闘家／女戦士／女／少女／牝／自由】

性別：女　職業：学生　種族：人間　年齢：若

容姿：美～並　◆体型（若：やや高身長：やや筋肉質でむちむち◆爆乳◆爆尻）　髪（黒茶色：ヘソ～腰まで）目（黒色）肌（アジア人的な黄）

装備：◆武器防具（ナシ（素手。せいぜい靴とか））◆衣服（セーラー服）◆下半身（プリーツスカート。紺色のミニでパンツが見えないギリギリの短さ。発情時はわざと短くして常時パンチラ）◆下着（基本白。たまに大人びたもの／色とかは自由）◆露出度（高～並）

性格：一般人に対しては普通の元気娘。正義感が強い。敵には強気・堂々。ヤラれても一応堂々としてる

アドリブ：自由　　◆他キャラからのいじり、絡み…自由

備考：・ストリートファイトが趣味の元気ＪＫ。淫魔撲滅のため（とレイプ願望のため）に滅淫士としてギルドに所属し、日々淫魔たちと戦っている。

・戦闘は打撃系格闘技中心。

・快楽に対し、肉体は早期に屈服。発情しながらレイプ願望のために行動する

・一般人には基本的に手を出さない

※キャラを使用した二次創作・書き下ろしシナリオのＤＬ販売等：可

※参加シナリオのＤＬ販売等：可（無記入の場合は『可』扱い）

※キャラシートの公開：可

○プレイング

参加希望シナリオ『ヤリサーブローカー』

※プレイングの公開：可

◆動機：なんていうか、今回もスゴい陰湿な感じするわね……調べて被害者が出てるならきっちり締め上げないと！

◆事前：サークルの動画とかで幹部の顔を覚えるとか

◆装備：いつもの

◆行動：サークル側の捜査に参加。

現役ＪＫだし「ＯＧから噂を聞いて」とか理由付けて見学に行く、という体でサークルに接触。

スポーツジムの機材は遠慮なく使い、汗を流したフリしてボタン外したり薄着になるなどして隙があるように見せる。

**「あー、なんか暑くなってきたかも……♥」**

ただし持参したスポーツ飲料とプロテイン以外は口にしない。何か奢られたりしたら証拠品として回収はする。

**（これ、回収したらそのまま証拠になるんじゃ……なんだ、案外ザルね大学生って）**

が、証拠回収に気を取られて、後ろから炭型のスプラッシュをかけられる。これも魔薬が含まれており、あっという間に発情させられる。

**（ウソ♥♥　たったこれだけで♥♥　こ、今回のヤバすぎ……っ♥♥）**

本気で抵抗しようとするが、「格闘ＪＫがヤリサーに組手挑んだら返り討ちされた件」的な感じでＡＶプロデュースされてしまい、

どんどん密度の高い魔薬をかけられて更に発情したところで電気アンマやマン的などでアクメ失神ＫＯ。

地下に連れ込まれ、あとはパリピな雰囲気の中で乱交輪姦される。

面白くなりそうなら催眠も追加で。

◆希望竿役：少年／格闘家タイプの男　◆竿役台詞：少～無

◆他キャラとの交流：自由　◆交流時行動：工場側参加のキャラが居たらいつでも連絡とれるようにはする。サークル側参加の人とはなるべく離れないように。

◆他希望など：

◆事後：他の女性を守る、という体で他の女性の分まで魔薬を自分に使うように挑発。実際はただのハメ乞いで、ガンギマリ配信姦にドハマりしてしまう。

◆描写の優先度：絶頂、本番、事後＞抵抗、他

◆※がっつり度：自由

**参加者のプレイング**

**■ファリン**

◆動機：魔薬『EL』の製法、販路を手に入れて資金源にしたい。

◆事前：製造工場を突き止め、所在地をリーク。襲撃のどさくさに紛れて、製法と顧客情報を手に入れたい。

◆装備：愛用の鞭

◆行動：

工場への襲撃に紛れ込み、逃亡を図る重鎮を追うという名目で一人、奥の部屋へ。

（仲間がついてくるようなら、途中で巻くか意図的に罠へかかって分断される）

奥の研究室で製法のデータを、自前のタブレットへコピーして目的達成とほくそ笑むと

背後から研究員か作業員が現れ、警報を鳴らす。

まずいと判断したファリンは、囲まれる前に逃亡しようとするが実は罠の作動スイッチで

床が開いて地下へと落下してしまう。

（万が一にも逃げられた場合は、顧客名簿を盗りに事務所へ。そこで失敗した場合も同様に地下へ）

（そこも成功した場合は……なんか大金を転がす悪役マフィアらしく高笑いをするとか？）

落下した先は、失敗した魔薬『EL』の新型や生物兵器が適当に捨てられるゴミ箱の様な下水道。

割れたガラス瓶などから、気化した魔薬の効能が全身を包み込み、強制発情状態へ。

今すぐにでも女性器をかき混ぜたい欲望を抑えつつ、ファリンは下水道を歩き出すが……

失敗した魔薬類は効能が低いからではなく、効能が高すぎて使い物にならないものもあり

めちゃくちゃに混ざったそれらが下水の水や気化して、呼吸器系から次々に侵入。

感度が数千倍に跳ね上げられたファリンは

ただの水の冷たさに凍えるような寒気を覚えたり、軽くあたったゴミに過剰に痛がったり

肌を撫でる風の流れに悲鳴をあげるほど、敏感になり。

狂った感覚で熱さと痛みと寒さとくすぐったさのと同時に、めちゃくちゃな快楽で発狂絶頂する。

（快楽系のみならずなので、感覚的な部分はもうぐちゃぐちゃ）

なんども絶頂し、荒くなって循環する空気すら気持ちよくなった身体を引きずって逃げ出そうとするが

地下道は迷路のように入り組んでおり、なかなか出口へたどり着けない。

そうしてどんどん疲弊したところで、ファリンは行き止まりで腐肉を漁る巨漢を発見してしまう。

実験で製造させたバイオウェポンの失敗作で、通路を埋め尽くすほどに膨れ上がった脂肪を持つ巨漢の廃棄物。

実験用に過剰投薬されて、心身を壊した巨漢に捕まってベアハッグを受けてしまう。

巨漢が吐き出す息は気化した魔薬で、体液は魔薬そのもの。

頭を焼くほどの快楽に痛みを覚え、身体を締め付ける痛みが快楽になって更に狂うほどに泣きわめき、連続絶頂。

さらに、無駄に長い舌が口内を強引に陵辱し、涎から分泌される魔薬が身体の内側から侵食していき

文字通りに体中の細胞が魔薬に依存し、全ての感触が快楽へなるように染まってしまう。

極論だが、心臓の鼓動すら快楽絶頂を導くように。

完璧に壊れかけた有様で、そんなファリンを廃棄物は孕ませようと股間をそり立たせるが

直前でストップがかかる。

それは工場の上役であり、地下道を逃げる最中に護衛として廃棄物を使おうと考えたため。

（廃棄物の性行為は非常に長いので、終わるのを待っていては間に合わないと判断）

上役はファリンを殺すなりしろと、命じる。

それを聞いたファリンは、引きつった声と涙まじりに刺激と痛みと恐怖に絶頂しながら命乞いをする。

普通はとっくに壊れているだろう状況のファリンが、それでもまだ意思と生存への欲求を見せたことで

面白そうだなと、上役は所得物として拾っていくことを決定。

廃棄物に担がせ、ファリンは拉致されてしまう。

◆希望竿役：　でっぷりとした廃棄物、老齢な使用人◆竿役台詞：少～無

◆他キャラとの交流：自由

◆交流時行動：

◆他希望など：

◆事後：

拉致されたファリンは培養液に浸かり、上記のメチャクチャな状態がデフォルトになるように再調整されてしまう。

だが、そのままでは当たり前だが何一つできないので。ファリンが性行為を想起させる事がない限り、快楽はただ蓄積されるだけとなっている。

また、絶頂なども外部に掌握されているので無許可ではイケなかったり、ずっとイキッぱなしになったりと

その日の気分で遊ばれている。

歩くと足裏が刺激されて気持ちよくなり、呼吸すると鼻や喉を通る刺激で容易く絶頂するレベルで敏感な

全身が膣とかクリトリスの様な有様だけど、

一方で愛玩用として使えるように、特定の相手から聞こえる声には絶対服従。

魔薬が細胞単位で浸透し、どんな稚拙な催眠でも操れる都合のいい肉人形として振る舞うこととなっている。

今は上役が無駄な抵抗が面白いからと言うことで、心の底から操られているふりをして反撃のチャンスを伺ってる……と言う、設定になっている。

事後としては……

①廃棄物の嫁として、同じ小屋の中で寝泊まりしているが……休めるはずもなく。

まともな理性もなにもない廃棄物にとり、目の前の餌もとりメスを本能の赴くままに陵辱したりするのは当たり前で。

性交と言うべきか、リョナ行為と言うべきか……むちゃくちゃな行為にも快楽を覚えて絶頂を繰り返すか

あるいは、絶頂が封印されていて廃棄物に解除を懇願するが、言葉を理解できても喋れないそれには意味がなく

一晩中、泣かされた後に屋敷で上役や目についた男に絶頂懇願の土下座をするのが日常光景。

②情報を得るために、使用人に身体を売って上役の弱点や弱みを収集する日々。

だが、実は全てが上役の見てる眼の前で行われてるやりとりで、教えられた嘘の弱点や弱みを探しに行くと

先回りされており、お仕置きまたは躾けと称して、電気あんまや三角木馬に跨がらせて鞭打ちなどが待っている。

本来なら性行為を想起する行為でないが、ファリンのマゾ性感と上記の改造が合わさってすぐに発情。

お仕置きにならないからと、されたくないことをオネダリしろと命じられて

絶頂を封印されたくないとか、痛くて気持ちいのやだとか泣き叫ぶとそのとおりにされるけど、それすらも快楽で

延々とループするように嬲られ続ける。

どちらのルートでも、かならず反撃してやると上役の眼の前で復讐を計画したりしている。

（上役を認識できないときは、催眠の効果などで一つ……ややこしくて申し訳ない）

事後としては、１か２のどちらか書きやすい方で大丈夫っす！

面倒で申し訳ないですが、ひとつよろしくお願いいたします。

◆描写の優先度：本番、事後、絶頂＞抵抗

◆※がっつり度：自由

**■霧崎 リン（きりさき リン）**

○プレイング

参加希望シナリオ『ヤリサーブローカー』

※プレイングの公開：可

◆動機：ほほう。これはこれは…随分派手にやっているじゃないか。

◆事前：セフレとかヤリサーの知り合いに話を聞いておく。

◆装備：いつもの

◆行動：サークル側の捜査に参加。

大学生なので何食わぬ顔で見学に行く。

タンクトップとホットパンツという無駄に目立つ格好で運動。

「いやぁ、たまには健全な運動も悪くない……♥」

運動をする前提で水分は多めに。何か貰ったら時と場合により食べるか考えよう。受け取りはするがね。

「あとで頂くよ。カロリーを追加するのもちょっとね。」

などと言いつつ乗馬マシンに跨るが、きっちり罠が仕込まれており、乗った直後にマシンが変形、

暴れまわる三角木馬乗馬マシンと化す。

自ら股間を押し付けて堪能し、設定時間経過で振り落とされる。

なんてやってる間に囲まれている。

「ほう、どういう要件かな」

とか言っている間に、一斉に魔薬を噴霧され腰砕けになる。

そのまま無様な潮噴きと噴乳を披露する羽目になるも、抵抗を開始する。

「おほぉぉぉぉぉぉぉ♥♥　面白いじゃ、ないか…♥♥」

しかし動きは完全に鈍いため、小柄な相手にいいようにセクハラされるばかりになる。

後ろから飛びつかれて胸を搾られ揉みしだかれ、尻を叩かれホットパンツを食い込まされ、やりたい放題されてしまう。

その間も魔薬を喰らい続けてビクンビクンしている。

そのままあっという間に組み敷かれ、淫紋輝くメス犬スタイルにされてしまう。

胸にニプルクリップをつけられ、陰核にもクリップをつけられ、首輪をされ、アナルにしっぽのついた極太の梁型を押し込まれて地下へ引きずられていく。

そのまま立派なモノを持った少年？達に穴という穴を蹂躙されてご満悦。

最終的にダイスで暴れだすかは決めてください。

◆希望竿役：少年/ゴブリン系の小柄な淫魔　◆竿役台詞：少～普

◆他キャラとの交流：自由　◆交流時行動：工場側とはいつでも連絡がとれるようにはする。だが自由行動だ。連絡は取るが。

◆他希望など：

◆事後：成功していたらどこかで青い性を絞っている。失敗していたら、欲望に元々全振りの為、日々小柄な淫魔や少年達におもちゃにされる、

ガンギマリ隷属プレイを楽しむ日々を送っている。

そのうちに飽きられ、全自動のマシンで犯されながら魔薬の原料にする母乳を絞られる作業に回される。本人は以下略

◆描写の優先度：絶頂、本番、事後＞抵抗、他

◆※がっつり度：自由

**■アンナ・ローゼンハイム**

○プレイング

参加希望シナリオ『ヤリサーブローカー』

※プレイングの公開：可

◆動機：ふざけた事を始めやがって！まとめて処分してやる！

◆事前：テルミットと大型ミサイルの用意、一応分かる範囲の地図の用意

◆装備：いつもの+召喚物

◆行動：工場側の捜査に参加。

捜査といいつつ破壊活動する気満々で行く。

魔法で隠れながら、工場の敷地の外に結界を敷設していく。

証拠が取れた途端に工場を爆破する気満々である。

「まどろっこしいぜ…真っ黒なら最初から吹き飛ばしちまえばいいのに」

今回はバトルアックスとショットガンで武装。

一応姿隠しの魔法は自分にかけて侵入する。

兎に角機械室とかサーバ室みたいな場所を探し、データを頂こうと試みる。

見つけたらデータを機械ごと引っこ抜いて支部へ転送。

発見された場合は、ミサイルやグレネードをバラマキ、周囲への被害を省みない戦闘を展開する。

が、ダイス出目が悪いとトラップゾーンに誘い込まれる。

再度ダイス出目が悪いと濃縮魔薬の噴霧を喰らい立ったままイカされる。歯を食いしばって耐えるものの、下着の中に大量の愛液をぶちまけ、

一気にタイツを変色させて足元に水たまりを作る。

「いい゛、い…が、ぎいい…っ　い、いうう゛ううっ　いいい゛っ♥♥」

「ふーっ♥♥　う…っ　うう゛ーっ♥♥」

更に、ふらついたところで触手落とし穴に落ちて、首まで埋まってしまう。

魔薬漬けにされ、穴とい穴を徹底的に蹂躙されながら、本気汁を垂れ流し無様なアクメ顔を晒す羽目になる。

「なぁぁぁぁ♥♥　んぐうぅぅぅぅぅっ♥♥♥」

「…おごぉおぉぉぉぉぉあ……♥ぁあアッひッ……あおおぉぉぉぉ……ぁつ……

　イくイくイく♥♥…ァ、ゃっ……あぁあァあああアあっ……♥♥♥

んひぃいぃぃぃぃぃぃぃっ……♥♥　おひっ、ひっ、ひぃあぁあぁぁぁぁぁぁぁぁっ……

イぐっ、イぐイぐイぐぅうぅぅっ……イっぐぅうぅぅぅぅぅぅぅぅぅうぅっ……♥♥♥」

３０分後くらいになんとか脱出するも完全にグロッキーであり、動くたびにイッたりしている始末。

そこを騒ぎを嗅ぎつけた犬型魔獣に襲われ、押し倒されて種付け交尾されてしまう。

そのまま、悠々と出動した触手ガードマン達に視姦されながら、無様な屈服アクメをキメる羽目になる。

更にガードマン達に引きずり起こされ、徹底的に蹂躙される。

その後、魔薬漬けにされて催眠を受け、洗いざらい色んな事を喋らされてしまう。

出目がそこそこであれば、ガスをすんでのところでかわし、触手ガードマン達と乱戦に。

ただし、少しは吸っているので形勢は徐々に不利になる。

出目がよくないと負け、たっぷりと穴という穴を蹂躙される。

尚悪いと魔薬漬けにされながら尋問される羽目になる（情報流出はなんとか踏みとどまる）。

出目が良ければオークガードマン達と乱戦に。

欲望のままに衣服を剥ぎ取る攻撃　を仕掛けてくる。

命がけで衣服を剥ぎにかかるため、どんどん衣服はなくなるが、あまり強くないので蹴散らされ離脱を許す。

「ちっ！？くそ、やりやがったな！？」

「くそっ、初志を貫徹しやがって…！！」

結果、ほぼ帽子と靴手袋に全裸で脱出する羽目になり、魔法で隠れながら露出プレイ状態で帰る羽目に。

◆希望竿役：魔獣類/触手/他　◆竿役台詞：少～普

◆他キャラとの交流：自由　◆交流時行動：あっちと連絡は取れるようにしておく。あとはコイツでドカンだぜ　とか言いながら手榴弾を渡しておこうとする

◆他希望など：

◆事後：成功していれば脱出後色々爆破。ただし全裸での脱出等の場合、色々耐えられなくなり魔法で隠れたまま自慰をしたりする。（そして魔薬の影響ありと判断されその後実験室送りに）

失敗していたら、ドスケベ雌豚のエロトラップダンジョンシリーズが発売される。適度に魔薬が抜けた状態で罠満載の施設から脱出する羽目になる、という体で撮影されたAV

開幕即壁尻の罠にかかったり、三角木馬の罠にかかったりしながら、結局魔薬漬けになり、道中でイキまくるような中身。

…実際は泳がされてその様子を撮られただけだったりする。

ダイス目劣悪により、戦犯と化していた場合はボスのペニスケース状態で仲間の前に引きずり出される（本人は魔薬でアヘってトリップ中）。

いずれにせよ、その後は触手に犯されたりしながら、救出されるまで工場で雌豚モルモットとして実験台に使われている。

◆描写の優先度：絶頂、本番、事後＞抵抗、他

◆※がっつり度：自由

**■如月 レイカ（きさらぎ れいか）**

○プレイング

参加希望シナリオ『ヤリサーブローカー』

※プレイングの公開：可

◆動機：また、違法薬物の売買の情報なんて淫魔どもどこまで手を広げているの。

◆事前：過去の出入りの状況から違法薬物を取り扱っていることはほぼ確実なところまで調査。あとはヤリサー幹部達が違法薬物を所持しているところを押さえるだけ。

◆装備：黒のタンクトップにスパッツ・下着なし

◆行動：サークル側の捜査に参加。

ヤリサーサークルのOGを別件で逮捕すると脅して無理やりヤリサーに紹介してもらい潜入します。しかし、滅淫士狩りで警戒を強めているヤリサーグループには筒抜けで大量のELを用意してレイカを待ち受けます。

　まずは普通にトレーニングしようとすると、一見まじめそうな筋肉質の青年に話しかけられます。

　「お姉さん、このジムを使うのは初めて？ここは特性のプロテインジュースもあるから効率的に筋肉を鍛えられるよ！是非飲んでみるといいよ」

　青年はさわやかな笑みを浮かべながらそのジュースが飲めるカウンターを紹介していきます。レイカはこのジムにいち早く溶け込み捜査を進めようと考え促されるままに、カウンターにいき、その特性プロテインジュースを受け取ります。少し口をつけて、味やにおいに変化がないことを確認して安心して飲んでいきます。

しかし、何も入ってないことを確認したにも関わらずレイカの体はすぐに変化しはじめます。股間や胸の先端が熱くなり、卑猥な熱が体を満たしていき、胸の先端はビキビキに勃起してアソコも卑猥に疼いてしまいヒクつきながらやらしい液体を垂れ流してしまいます。

　「そんな、私が気づかないほど微量なのに、通常の淫気よりも強力なんて…、これは本当にまずいわ…」

ELを微量にいれられたプロテインをまんまと無警戒に飲んでしまったレイカの体はみるみる発情していってしまい、その様子を周りの屈強な大学生は嘲笑しながら見ています。

　「くうっ…すでに気づかれていたなんて…、はああっ…こんな。頭がはしたないことばかり考えて集中もできない…」

卑猥に胸を寄せて、なんとか発情に耐えているレイカにさきほどの青年が再び声をかけてきます。

「どうしたんですか？体調があまりよろしくなさそうですね。さらにリラックスできるマシーンもこのジムにはそろっているの、こちらにどうぞ。」

「ちょっと…待っ…ああうんっ！」

先ほどと人の好さそうな言い方や表情には変化はないものの、手つきは乱暴になり背中に手を回して、スパッツを引っ張りあげながら無理やりレイカを歩かせていきます。お尻のラインは丸出しになり、スパッツがアソコに食い込む姿を晒してしまいながら、その感触にも発情してしまいまともな抵抗ができず連れていかれてしまいます。

　連れていかれた場所には大きな円筒形のガラスケースのような装置があり、レイカはそこにいれられてしまい施錠されてしまいます。

　「では、さらにリラックスできると思いますので、日ごろの滅淫士としての疲れをいやしてくださいね！」

　すでに滅淫士がわかっていることも告げて、装置のスイッチを入れるとミスト状になったELが円筒形内に散布されていきます。

　「はああああっ、だめえええ！こんなの無理、一瞬でおかしくなるぐらい発情しちゃう！」

ELのミストは効果覿面で、レイカの体は先ほどとは比べものにならないほど発情してしまい、本当にタンクトップを突き破ってしまいそうなほど胸の先端はビキビキに勃起してしまいます。すぐに我慢できなくなったレイカは足を円筒形内の筒状いっぱいに何とか広げて大勢の大学生が見ている前でアソコを恥ずかし気もなくいじり出してしまいます。

　「なんだよ、滅淫士がやってくると思って警戒していたが、雑魚すぎだぜ！もう俺達が見ている前で全力オナニーじゃねーか！」

　「おうおう、あんなに爆乳を勃起させやがって、肉便器になるしかとりえのないメス豚だぜ！」

　「ははは、こんな大勢が見ている前で、よくあそこまではしたないオナニーができるもんだぜ！」

　レイカの装置の周りには既に大勢のヤリサー大学生が集まっており、前から後ろから360度の方向から見られている中でレイカは激しくアソコを弄りまわして、胸の先端をこねくり回して慰めてしまいす。さらに罵倒が加わるなかですぐに無様な完全敗北をしてしまいます。

「ダメ、こんなのすぐに負けてしまう！！」

そう言いながら、スパッツを脱いでしまい、既に愛液だらけになっているアソコを円筒形状の壁面に擦り付けてしまいます。

　「お願い、もうチンポを挿入して！絶対に勝てない！あああっお願いします！！」

卑猥に懇願してしまいます。

　「本当に雑魚すぎだぜ！この滅淫士！おら、その卑猥で男のチンポを奉仕するしか使い道のないマンコ晒せ！しっかり肉便器として調教してやるぜ！」

　「そうだな、滅淫士ではなくただのマンコ肉便器ということをしっかり躾けてやる！」

レイカの敗北宣言のあと、引き釣り出されるようにレイカは装置の外に出されて、トロトロのアソコにヤリサー精鋭の極太チンポが突き立てられます。

　「だめええ、すごすぎるう！いくうううう！だめ、一突きごとに…」

後ろから、躊躇ない激しいピストンでレイカを犯す筋肉隆々の男はレイカの爆乳を楽しむように揉みながら犯していきます。

「ははは、オラオラオラオラ‼肉便器マンコをもっとしめて奉仕しろ、肉便器滅淫士！チンポつっこまれるたびに絶頂しやがるぜ！」

タンクトップをずらしブルンと胸も露わにすると、ビキビキに勃起した乳首の先端にニップレスがついているのがわかります。

　「けっ！こいつニップレスして発情した乳首を起てているのを隠そうとしていたようだが、ELにはまったく勝てなくて、バキバキに乳首勃起しているのがタンクトップ越しでもまるわかりだったぜ、おら無駄な抵抗しやがって！」

　レイカの爆乳を揉みながら、そのニップレスを乱暴にはがすとその刺激だけでレイカは達してしまいます。

　「これだけで、絶頂しやがって、ド変態滅淫士が！」

　そのあと、なんどもアクメさせてようやく精液をレイカの中に大量に放ちますが、すぐに新しい筋肉大学生が今度はレイカを駅弁スタイルで犯しだすと、我慢できなくなったもう一人がお尻からチンポを突き入れ、サンドイッチ状態でハメまくります。

それでもアクメしまくってしまうレイカを犯しながら数十人がレイカを犯すのを待ちわびていき代わる代わるハメ倒していきます。様々な体位で犯しつくますが、体力の有り余りElの力により絶倫化している大学生達が一巡で許すわけもなく何巡もしてしまい、結局丸一日犯され続けてしまいます。

　「へへへ、おいまだチンポが沢山あるぜ！肉便器滅淫士がこれだけでへたってんじゃねーよ！」

　「雑魚すぎて、拍子抜けだよ！本当にお姉さん滅淫士、チンポに勝てたことなんてないんじゃない！」

精液だらけになり、もうドロドロのレイカをまだチンポがビンビンな大学生がレイカを囲みながら話しています。しかし、一人のリーダー格の大学生が出てきてみんなをいなしながら。

「まあ、気持ちはわかるけど、そろそろ、この肉便器滅淫士を工場に送らなきゃだよ。狩った証拠を見せなきゃいけないしね。ほら、さっさと梱包しよう。」

そういって、レイカはマングリ返しのようなアソコ丸出しのカッコに縛られてそのまま大きな段ボールに入れられてしまします。さらにお尻とアソコにはELまみれのイボイボ極太バイブが挿入されてしまいます。挿入したとたんに、さらに潮を吹きだし、自分の顔に全部かかってしまう無様も晒しちゃいます。

　「じゃあ、この狭い箱の中でしばらく楽しんでね。淫魔様達の工場に送ってあげるから！」そういって、バイブのスイッチを入れて段ボールを閉じます。

　半日後、工場に段ボールが届き一人の男がそれを開くとメスの匂いがもわっと解放されアクメしまくって愛液だらだらの肉便器滅淫士レイカが現れます。

　「へへへ、いいかっこで敗北しているな滅淫士！おら、あいつらヤリサーの連中よりもさらに強い、俺達淫魔が調教してやるよ覚悟しろよ！」

そう言って、乱暴に段ボールから出されたレイカには、大学生のよりも激しい淫魔による調教が待ち受けています。

「滅淫士が下級淫魔以下だってことを、その身にたっぷりと叩き込んでやる！」淫魔達は滅淫士にどちらが上か体に覚えこませるために激しく責め立てます。滅淫士達を工場のELのプールに投げ入れ、絶頂しまくっているところを引きずりだし即ハメしまくり、首輪をつけて工場の中をハメながらお尻をたたき無理やり歩かせて淫魔達に嘲笑されます。それを継続させられ、淫魔に対して完全降伏してしまう滅淫士達です。

　（もし完全敗北してしまった場合。）

早朝に、降伏した滅淫士達は淫魔達に凌辱されながら大きめのバンに乗せられてしまい、街の中心部に運ばれていきます。そして、駅前につき乱暴に下ろされると、敗北した滅淫士たちを駅前に展示してあるSLに全裸で✕の字に縛っていき、EL付けバイブをお尻とアソコにいられてアクメしまくっている姿を大勢に晒し滅淫士が淫魔に敗北したことを宣伝します。